

堺の誇り「伝統産業」発展の経緯

調査：堺ユネスコ協会 理事 前田秀一

「発祥」の由来別 地場産業分類*1 朱書き：堺の伝統産業	生産金額		発展経緯
	1887年*2 円	2014年*3 百万円	

1. 江戸時代（1603～1868年）からすでに存立していた産業が、当時の生産技術を基本にして、あるいは機械生産に移行している地場産業

1) 清酒	548,889	[1,293]	江戸時代約100軒最盛期。戦時下18軒、1943年「堺酒造」に統合。1966年灘の酒造に吸収合併。2014年「堺泉酒造」再興「千利休」
2) 緞通（敷物）	110,600	[3,169]	1831年真田紐製造糸物商・藤本庄左衛門中国緞通・鍋島緞通を参考に「緞緞通」を開発。 大阪府指定無形民俗文化財・伝統工芸品
3) 醤油	59,568	1,023	堺は江戸時代初期から中期にかけて全国屈指の醤油の産地。1800年河又醤油創業。1970年合併を主導し「大阪醤油」（大醬）設立。
4) 打ち刃物*4	36,825	4,431	1543年鉄砲・タバコ伝来。国内生産タバコ葉きざみ包丁需要。刀匠が打ち刃物へ転向。江戸幕府「堺極」商標許可。 日本伝統工芸品
5) 菜種絞油	33,090	0	古代から遠里小野が住吉神社神事用、家庭用灯明油の生産地。五箇荘（遠里小野、北花田、南花田）あたりは菜種絞油原料菜栽培地
6) 線香類	8,700	2,527	956年聖武天王東大寺に蘭奢待献納。天正年間堺の薬種商・小西弥十郎渡韓、線香技術取得し堺にて製造。 大阪府知事指定伝統工芸品
7) 真田紐	2,100	0	糸物商・藤本庄左衛門が真田紐を製造。後に、その技術を手織り緞通の開発に活かして事業化に成功
8) 酢	1,154	3,246	奈良時代上流社会で調味料として使用記録あり。16世紀末「玉廼井」商標使用。江戸時代に広がり、1800年代以降庶民の間で普及。
9) 昆布加工	—	—	1639年西廻り北前船航路（コンブロード）開発、松前昆布入荷。堺の鍛冶技術で専用包丁をつくり加工昆布（とろろ、おぼろ）生産。
10) 緑茶（仕上茶）	—	[4,119]	1471年大徳寺文書「茶園」（五箇荘・苅田）の記録。1585頃千利休「茶の湯」大成。1868年以降、庶民生活に茶が浸透、輸出伸びる
11) 和菓子	—	20,367	南蛮貿易で中国砂糖入荷し普及。1727年将軍・徳川吉宗琉球より甘蔗栽培技術を移入、内製化を奨励し和菓子普及が進む。

2. 江戸時代（1603～1868年）の産業の資本及び技術が基本となって新しい製品を開発し、発展した地場産業

1) ハカリ*5	10,027	[9,498]	鉄砲の分業化で標準化マインドがあり、機器生産機能を活かして商取引の標準化に応じた度量衡基準器具の製造が進んだ。
2) 木綿織物	3,205	[445]	1868年薩摩藩の藩命（立地条件、原料綿調達*）により堺紡績所建設。後に、岸和田紡績堺工場 *：和泉木綿、河内木綿産地
3) 注染和晒	—	—	1830年代藍染発展。1887年合成染料の輸入、多色染色化、1920年頃電動式へ改革し大柄製品開発成長。 大阪府知事指定伝統工芸品
4) 自転車	—	112,867	1870年頃輸入され、1899年には大いに普及。修理部品補給のために鉄砲鍛冶が活かされた。戦時中に自給自足で飛躍的に伸びた。

3. 明治維新（1868年）を契機として新しく発展した地場産業

1) 煉瓦	7,050	0	幕末、原料土と登り窯の歴史から堺・湊の瓦屋に長崎の製鉄所向けの煉瓦製造を命じた。その後、瓦師・丹治利右衛門尽力した。
2) 堺五月鯉幟	—	—	1868年以降和風職人の紙鯉幟づくりがルーツ。明治中期手描き技法・素材確立。 大阪府知事指定伝統工芸品

〔註釈〕 1. 大阪府商工労働部中小企業支援室ものづくり支援課製造業振興グループホームページ引用

2. 三浦周行監修 1930初版『堺市史本編第3巻』942頁 堺市役所 「明治20年（1887年）堺の産業生産状態」

3. 経済産業省平成26年（2014年）度確報「品目編」工業統計調査（従業員4人以上事業所）大阪府・出荷金額（百万円）〔 〕内堺市以外の事業所出荷金額

4. 「打ち刃物」**1887年**：諸刃物25,600+たばこ包丁9,750+出刃包丁775+鋏類700=36,825円 **2014年**：包丁870+ナイフ類1,274+はさみ2,287=4,431百万円5. 「ハカリ」**1887年**：権衡5,756+尺度2,223+斗量2,048=10,027円 **2014年**：工業用長さ計1,498+はかり8,000=9,498百万円◆堺市認定マイスター：「打ち刃物」（兼日本伝統工芸士）：刃物製造（鍛造）4人、刃物鍛造（刃付）10人、鋏製作1人。「線香製造」（兼大阪府伝統工芸士）：3人
「手すき昆布」1人。「生菓子製造」（和菓子）：2人。「注染」（兼大阪府伝統工芸士）：1人。「手描き鯉幟」（兼大阪府伝統工芸士）：1人。

◆業界団体（堺）加盟事業所数：打ち刃物・74、線香・7、昆布加工・9、注染和晒・19（以上2016年6月現在）。自転車製造卸・8（2015年6月現在）。

◆調査協力：堺市・商工労働部ものづくり支援課、（公財）堺市産業振興センター販路開拓課

◆引用資料：堺伝統産業会館配架資料ほか